



発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685

2018年11月

茨城学習センターだより 第73号

もくじ

巻頭言	1
平成30年度第1学期卒業生	2
名誉学生表彰	2
学習奨励賞表彰	3
平成30年度第2学期入学者	4
サークル活動報告	5~7
事務室からのお知らせ	8~10
視聴学習・図書室からのお知らせ	11
スケジュール	12

なぜ、私は飽きもせず、同じ絵を見続けるのか

放送大学茨城学習センター客員教授

茨城大学人文社会科学部教授

藤原 貞朗

昨年、50歳の節目を迎えて、私の美術史研究歴も30年となった。30年前、フランス文学専攻の学生だった私は、先輩に誘われて気まぐれに受講した美術史の集中講義で若桑みどり著『薔薇のイコノロジー』(青土社)と出会い、美術史学専攻に鞍替えした。ルネサンス研究をするつもりだったが、新たに指導教授となった先生に、「君はフランス語ができるのだからフランス美術研究をしなさい」と言われ、なんとなくそうになった。

「気まぐれ」と「なんとなく」で始まった私の美術史研究だが、この学問を仕事にして良かったとつくづく思う。調査のために、フランス、ドイツ、イタリア等の欧米諸国、中国、韓国、カンボジア等のアジア諸国など、日本を含め世界各地を訪問せねばならなかったからだ。もともと出不精の私だから、美術研究をしてなければこんな生活にはならなかったと思う。旅に出れば未知の作品と人に出会い、知らない間に世界は二倍、三倍と広がってゆく。

美術作品も人と同じで、ヴァーチャルに写真を眺めているだけでは本質的なものは見えてこない。リアルな出会いなしに理解はない。ときには何時間も見続け、何日も、何年も繰り返し見てやっと分かる作品もある。半世紀に一度しか公開されない中国の北宋画のように、人生で一度切りしか出会えない作品もある。写真で一目惚れした絵が目の前にすると退屈なことあれば、マチスの《金魚》のように一瞬で魅了される絵もある。クールベの《フラジェの櫻の木》のように最初は何とも思わなかった絵が、二度、三度と見て、突如として「立ち上がり」(プッサンの言葉)話しかけてくることもある。昔好きだった絵が今は好きでないことに気づくこともあるし、その逆もある。なぜ同じ絵が変わって見えるのだろう。もちろん、絵が変わるわけではない。変わったのは私である。

絵や彫刻は大昔から存在する時代後れの古いメディアである。VR動画や3D映画に慣れた現代人には退屈なメディアに違いない。動かないし、昔からまったく変わらない。よく考えてみると、動きも変化もない絵や彫刻をなぜ私は30年間も見続けてきたのだろう。不思議といえば不思議だ。しかし、動かないからこそ、こちらが出向けばいつでも会う(見る)ことができるし、変わらないからこそ、それを見る自分が変わったこと、さらに大きさにいえば、自分を取り巻く世界が変わったことに気づくこともできる。だから、私は絵を見続け、30年も美術史学と付き合っているのである。



ご卒業おめでとうございます

10月7日(日)に、平成30年度第1学期卒業生に対する「学位記授与式」が、茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記の授与、佐藤和夫所長の式辞、矢野正義学友同窓会会長の来賓祝辞、客員教授からの祝辞に続き、学位記授与者代表の吉村政一様から謝辞が述べられ、35名の学部生が卒業となりました。



学生所属	人 数
生活と福祉コース	6名
心理と教育コース	13名
社会と産業コース	5名
人間と文化コース	3名
情報コース	4名
自然と環境コース	4名
合 計	35名



謝 辞

卒業生代表 吉村 政一（情報コース卒業）

学習センター教職員の皆様はじめ諸先輩・学友・同窓生の方々に支えられ、卒業を迎えられました。ここに深く感謝申し上げます。

私はこのたび「情報」コースを卒業、18年を経て学部全6コース卒業となりました。複数コースの学習は自己の専門や興味ある分野にとどまらず多様な学習科目から幅広い多くの知見を得、以って人生がより豊かになったと感じています。

長期間の学習が可能となったのは、優れた学習システム・多様な科目と充実した内容が学習意欲を高めたこと、学友同窓会やサークルに加入・活動することにより各会員と共に喜び楽しめる良き環境に身を置くことができたことがあると思います。私は生涯学習を人生目標の一つにしています。今後も学部で学んだ多くをベースにさらに学習をつづけてまいります。



学習センターと学生の皆様の益々のご発展ご健勝を祈念して謝辞といたします。

名誉学生表彰

放送大学では、教養学部の全コース（又は専攻）を卒業した全科履修生の方で、人物、学習態度が良好で特に優秀な学業成績を修めたと認められる学生に対し、「放送大学名誉学生」の称号をお贈りし、表彰状及び副賞の授与を行っております。この度、吉村政一さんが、全6コースを終えられ、茨城学習センターでは3人目となる名誉学生の称号を付与されました。その栄光と喜びを称え、心よりお祝い申し上げます。

名誉学生の称号を授与されて

吉村 政一（修士選科生）

このたび学部全6コースを卒業し、名誉学生の称号をいただきました。やり遂げたとの深い感慨に浸り幸せな気分を味わっています。

学習は譬えてみると登山のようです。登る途中は苦しいこともありますが、お花畠や雪渓など楽しみも多く、歩みを続ける限りやがて頂上に。登頂時の達成感はそれまでの苦労も吹っ飛び登山の楽しさ面白さ爽快感に感激するのです。頂上から見渡せば別の魅力的な山々がさらに登頂意欲を駆り立てます。立山に登れば剣岳が、槍ヶ岳では穂高が、といった具合に。次々と学習コースを卒業したのも登山同様学習の楽しさ面白さを味わい、次は何を学ぼうかと学習意欲を駆り立てられたからにはかなりません。そして多様な学習は人生を豊かにしてくれたように感じるのです。放送大学に感謝しています。

学習奨励賞表彰

学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えるとともに、学び得た知識と能力を活かし、生活と人生を豊かにされ、また、社会の発展に貢献されることを祈念し、10月7日(日)茨城学習センターにて、学習奨励賞の表彰式と懇談会を開催いたしました。表彰は、学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方に行い、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ、『八溝賞』『筑波賞』『神峰賞』の愛称名を付しています。



八溝賞 佐藤 和彦さん

葛貫 壮四郎さん

森井 千賀子さん
服部 紳二さん

前島 寿子さん

藤原 佑子さん
山下 功さん
赤川 恵一朗さん菊地 喜陸さん
佐藤 晃一さん

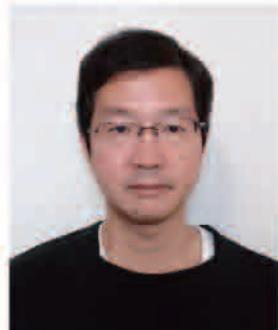
学習奨励賞表彰者



学習奨励賞懇談会

卒業または修了回数	愛称名
5回	八溝賞
4回	筑波賞
3回	神峰賞

卒業コース(専攻)数または
修了プログラム数が3,4,5回に
達した学生を表彰いたします。



八溝賞(産業と技術、心理と教育、自然と環境、情報、人間と文化) 佐藤 和彦(生活と福祉コース)

静かなところで黙々と勉強するよりも、騒がしい場所でも周りを気にせずに集中して勉強する方が頭に入るということを何かのテレビ番組で紹介していました。それからというもの、放送大学での私の学習スタイルは、インターネット配信授業をパソコンで再生しつつ、万歩計を装着してパソコンの前で足踏みしながら視聴するようにしています。この方法だと、毎日1万歩以上歩くことができ、肥満防止も図れて一石二鳥です。しかし、学習スタイルは人それぞれですので、参考程度としていただけたらと思います。さて、今回学部卒業5回で八溝賞をいただけることになり大変嬉しく思います。本賞を励みにグランドスラムを目指して勉学を続けていきたいと思います。



八溝賞(産業と技術、人間の探求、自然と環境、情報、心理と教育) 葛貫 壮四郎(生活と福祉コース)

放送大学へは、CSデジタル放送がスタートした1998年の10月に茨城学習センターに入学しました。これまで、放送大学があることは理解していましたが、CS放送スタートと定年の声(54歳頃)が聞こえてきたのをきっかけに入学しました。入学式は茨城大学の教室で行われ、いまでもその時の感動を思い出します。仕事が電気製造会社の製品研究・開発の仕事であったため、“産業と技術”専攻に3年次編入で入学しました。ベンチャー企業論、経営学、マーケティング論、商法など企業経営や産業に必要な科目を履修し、定年後の起業に多いに役立ちました。起業後、仕事の立ち上げに忙しかったため、人間の探求専攻は、10年も在学しての卒業となりました。その後は2年毎に卒業し、今回、5コース目の卒業に辿り着きました。放送大学は、一度入学すると興味がどんどん湧いてきて、学習することが樂しくなります。今回の表彰は大変ありがとうございます。最後の6コース目の卒業を目指して頑張りたいと思います。今後ともよろしくご指導お願いします。

ご入学おめでとうございます

10月7日(日)、茨城学習センターにおいて、平成30年度第2学期「入学者の集い」と、学友同窓会による「祝賀茶話会」が開催され、新たなスタートが始まりました。「入学者の集い」には26名が出席し、佐藤所長挨拶、学長挨拶(DVD)に続き、入学者を代表して大槻解子様より新入生挨拶がありました。「祝賀茶話会」では、先輩からの経験豊かな激励の言葉や入学者の自己紹介、各サークルの紹介等があり、大変和やかで貴重な集いとなりました。第2学期は、学部学生258名、大学院生11名の併せて269名の方々が、茨城学習センター所属学生として入学されました。



入学者の集い



新入生代表挨拶



祝賀茶話会



新入生代表のことば
大槻 解子（社会と産業コース）



秋のおとずれを感じるこのごろ、本日は、私達新入学生のためにこのような心温まる会を開催していただき誠にありがとうございます。

私達は年代、経歴、職業も様々ですが「学びたい人がいつでも学べる開かれた大学」であるこの放送大学に其々の目標を持って入学しました。

私は平成23年3月に「生活と福祉」を卒業して以来、7年と半年ぶりの再入学となります。放送大学教養学部案内のコース紹介の中に東日本大震災の経験から、人と人とのネットワーク、人と自然とのネットワークを見直す必要があり、家族関係、コミュニティ、職場、政府、国際社会、さらに自然環境との関係などの、わたしたちを取り巻く制度の設計、運営、管理の基本を今こそ学ぶべきだと思います。と書かれてありました。この「今こそ学ぶべき」という言葉に強く動機づけられ、社会と産業コースを選択しました。

先般、政府の「人生100年時代構想会議」において、リカレント教育の拡充が言及されており、働き方改革と併せて生涯にわたり学び続けていく事の重要性が再認識されています。

久しぶりの学習に錆びついた頭がついていいけるかどうか不安ですが、茨城学習センターの先生方や職員の皆様のサポートを受けながら一步歩学びを続けて行きたいと思います。また、共に学ぶ学友との交流を深め人間としての幅を広げて行きたいと思います。

学び直しの機会を与えられた事に感謝し挨拶の言葉といたします。



サークル活動報告

2018年度より新しく「物理と天文サークル」が発足し、茨城学習センターでは現在10サークルが活発に活動しています。各サークルが2018年度第1学期に行った活動内容をご報告いたします。ご興味のある方はお気軽にご連絡ください。（申し込み先：放送大学茨城学習センター TEL：029-228-0683）

仲間と共に充実した学生生活を送りませんか！追ってサークル代表者よりご連絡いたします。

パソコンクラブ

勉強会実施内容

午後の部(13:00~15:00) 実施日(内容)【講師】

- ・4月22日：ネット利用で賢く便利な学生生活(新システムWAKABA他)
【杉本勝久講師】
- ・5月23日：セキュリティ・5Gの世界(5Gのメリット・デメリット他)
【桜井操講師】
- ・6月17日：パソコンの目から鱗な使い方(マウスポイントを見やすく他)
【友崎良蔵講師】
- ・8月12日：クラウドの(得)テク・人工知能(AIは人間をこえるか?他)
【石井健講師】
- ・9月16日：AIスピーカーの得意技(スマホ・タブレットとのすみ分け)
【杉本久一郎講師】



午前の部(10:00~12:00) パソコン・カフェを開設し、情報交換・相談会等を実施

活動日：月1回、原則第3日曜、7月・1月休み 会員数：29名 会費：1,000円／年 代表者：網谷

ふるさと探勝会

今年度の1回目例会は6月10日(日)「牛久方面めぐり(第72回例会)」を26名が参加して行われた。中型バスで各集合場所を経由して牛久市内に到着。まずは大きさでギネスに登録された120mの「牛久大仏」の大きさに驚嘆しつつ胎内(本堂)設備を見学。ついで国指定重要文化財で日本初の本格的ワイン醸造発祥の地「牛久シャトー」をボランティアガイドさんの案内で見学。資料館などでブドウ栽培・醸造の歴史を学びショッピングでワインなどを買い求めたあとバーベキューでワイン・ビールとともに昼食を楽しむ。午後はあいにく少し雨模様となつたが、ちょうど見ごろの「牛久アヤメ園」を散策。さらに取手の「キリンビール工場」を見学、出来たてビールを試飲。ちょっとアルコールが入りすぎた？楽しい一日を過ごした。



73回例会は9月9日(日)「関東の親鸞を巡る」を実施、参加者42名と盛況であった。真岡市専修寺、笠間市稻田禅房西念寺をめぐり、親鸞が布教に努め20年を過ごしたゆかりの地を訪ねた。最後に笠間稻荷神社に参拝、それぞれの家内安全や学業成就などを祈願、帰路についた。

活動日：年4回、主に日曜日、日帰り 会員数：50名 会費：2,000円 代表者：吉村

英会話クラブ

講師は茨城大学の上田敦子先生です。

例会の前半は3～4名程度のグループに分かれ、最近の話題や経験を語り合います。次に各グループの代表が全員の前で発表します。質疑応答で盛り上がります。代表は皆さんの紹介で大変ですが、助け舟があるので心配は無用です。ここでお茶タイムがあり、お菓子もたくさん出ます。



後半のトピックスは、会員の希望も取り入れ毎回異なります。社会、文化、趣味、歴史、生活、旅行、小説、映画、音楽など実に多彩です。歌が入ることはよくあります。毎回15～20名ほどの参加で、女性が多く話題は一段と豊富になります。7月には暑気払いをして楽しみました。

活動日：毎月第1日曜日13時～15時 会員数：26名 会費：3,000円(半年1,500円) 代表者：金子

ゴルフサークル

茨城学習センターゴルフサークルは平成19年に発足し今年で11年目を迎え、これまで月1度のコンペを重ね本年10月現在でトータル85回の開催となりました。コンペの主目的は会員相互の親睦ですが、ゴルフ競技の基本であるルール・マナーを大切にして毎回楽しくプレーしています。

回数	開催日	ゴルフ場	人数	平均	ラウンドの感想
第79回	4/9	ザ・レイクス	11	109	コースには桜が咲き、周りの山々も春の装いでした。
第80回	5/7	那珂CC	14	107	新緑の山々に囲まれ気持ち良いラウンドでした。
第81回	6/4	グランドスラム	12	107	快晴・微風の下、爽やかなラウンドでした。
第82回	7/2	水戸GC	14	106	猛暑の中でしたが落後者もなくラウンド出来ました。
第83回	8/6	石岡GC-w	11	98	平均グロスがこれまでの最高記録で98と好成績でした。
第84回	9/3	笠間CC	15	106	暑さもそれほどなく気持ち良くプレーできました。
第85回	10/1	JGM笠間	10	103	台風一過で季節外れの暑さの中、皆頑張りました。



2018.10.1 JGM笠間ゴルフクラブ



2018.7.2 水戸ゴルフクラブ

活動日：第1月曜日に月例コンペ開催 会員数：22名 年会費：500円 参加費：500円 代表者：石川

数学共楽会 (The Society of Enjoyable Mathematics)

会の発足の理念に基づく「初步からの数学」のコースに加えて、本年度は、昨年までの統計関係のコースを組み換え、新たに、「初步の統計」がスタートしました。各コース（1）から（6）の状況を説明します。



- (1) 「初步からの数学」は月1回活動し、教科書「数学の森」を基に、数学が浸み込むように、手作りの教材を用い、視覚的に解るように工夫して進めており、今期は三角関数と複素数に挑んでいます。最近、新たに2名が加わりました。
- (2) 「初步の統計学」は塩見先生の下、学生の竹内さんを講師に活動が行われ、
- (3) 奥ゼミは奥先生の下、英語の教科書で微分方程式を学んでおり、英文と練習問題に悪戦苦闘しています。
- (4) 「実用統計学」ゼミは塩見先生指導でRを用い(2)の上級編である統計を学習し、
- (5) SIG(Strang)はMIT・Strang先生の英語での線形代数を輪読し、
- (6) SIG(和算の数学)は算額を入手、現在、解析中でこれを研究論文として執筆すべく進めています。

活動日：月1回（HPで紹介します） 会員数：24名 会費：無料 代表者：山下

<https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310/>

香り文化サークル

我がサークルでは、日本の香り文化を中心としながらも、多岐に亘って広く香り文化を探求しています。世界の香りに注目して、例えば、ウズベキスタンの乳香、イギリス紅茶の香り比較等について学びました。そして日本では、王朝文化伝統の薫物（たきもの）について研究して再現したり、江戸時代の“香り文献”を読んだりします。



活動日：基本毎月第3土曜日 13:00～15:00
会員数：12名 会費：年会費3,000円 代表者：黒澤

2018.6.16 なつのアレンジティー

未来環境クラブ



【4月度】年次総会

1. H29年度実施内容報告 2. H29年度会計報告 3. H30年度実施計画及び費用

4. その他：見学会（未来の環境住宅）

学習会内容 テーマ：持続可能な社会に向けて（例：自動車産業等） 講師：友崎 良蔵（副会長）

テーマ：クールチョイスに挑戦！（環境省・茨城県推進） 講師：川村 優一（会長）

【5月度】休会

【6月度】6月度例会 場所：放送大学茨城学習センター3階

テーマ：自然エネルギーの新築住宅 講師：友崎副会長

【8月度】8月度例会 場所：放送大学茨城学習センター3階

テーマ：「水素エネルギーについて～特に水素製造について～」 講師：湯本 鎧三氏

活動日：毎月1回(1・7月除く) 会員数：21名 会費：年会費500円 代表者：川村

フィトテラピーサークル

4月 5月 テーマ：豚ひき肉に合うハーブ

ハーブのどのような組み合わせが料理に合うかを検証しました。

4月はしゅうまい、5月は肉まんを皮から作りました。

6月 テーマ：目の不調（眼精疲労）

目の不調に対処するためのハーブを学びました。各自オリジナル

ハーブティーをブレンドし、ひんやりした感触のアイピローを作りました。

7月 テーマ：デオドラントと髪のケア

市販の制汗剤の危険性、汗をかくことの意義、髪の毛のケアについて学びました。植物を使ったデオドラントスプレーとヘアリセットスプレーを作りました。



活動日：毎月第1日曜日10時～12時 会員数：11名 会費：無料（製作物の材料費要）代表者：石田（裕）

食と農と環境を考える会

中島紀一客員教授の「中島ゼミ」が2017年3月で終了するのを惜しみ、学生サークルとして2017年度から活動を継続することにして2年目です。「食・農・環境」この3つは密接に関連していて、日本だけでなく人類の今後の大きな課題です。というと難しそうですが、顧問の中島紀一先生の広い学識と温かい人柄を受けて、さまざまな分野に興味と関心をもって考えていきます。月に1回、原則として第2火曜日10時から学習センターに集まっています。会員の日頃の活動の発表や中島先生の講義のほか、年に数回は現地研修にも出かけます。今年度は6月に茨城大学農学部(阿見町)、9月に栃木県那珂川町馬頭地区を訪問しました。



茨城大学農学部の農場見学

活動日：原則第2火曜日10時～ 会員数：17人 年会費：1,000円 代表者：杉本・中島

物理と天文サークル

科学の発達した現代においても「何故そうなるのか」の疑問を持つことが大切で、また「どうだったのか」と理解できればうれしいものです。本サークルは特に物理と天文に関心のある人の集まりで、定例の勉強会、情報交換、見学会等を行っています。この4月に新サークルとして発足しましたが、それまでは横沢ゼミとして、茨城学習センターの前所長：横沢正芳先生の御指導により「相対性理論」(中野董夫著)を教科書として学習してきました(輪講形式)。そこで物理の奥深さ等を知られました。新サークルにおいても横沢先生の御指導をお願いしています。4月以降の活動(予定含む)は以下の通りです。



① 「相対性理論」(中野董夫著)：一般相対性理論の後半部分、月1回 幹事：石井健

② 「宇宙の科学」(江理口著)：宇宙物理全体 ①終了後、月1回 幹事：石井健

③ 「量子力学」(朝永振一郎著)：物理学の基礎 ②終了後、月1回 幹事：石井健

④ 天文学 天体観測 年1～2回(第1回：10月20日観望会) 幹事：井上省一

活動日：基本毎月土曜日10時～12時 会員数：現在14名 会費：無 代表者 石田(紀)

事務室からのお知らせ

学生論集『茨城 SC フォーラム』への寄稿を！

学生論集『茨城 SC フォーラム』は、学生の研究論文、調査報告、技術問題などの解説、先生方や学生の随筆などを掲載することにより、茨城学習センターにおける知的交流の場を提供することを目的として毎年3月に発行しています。つきましては、寄稿者を募集いたしますので奮ってご応募ください。

募集期限：2018年11月16日（金）まで

応募方法：「エントリー・シート」により応募する。（茨城学習センターHPよりダウンロードできます。）

投稿者の決定：2018年12月初旬 原稿提出期限：2018年12月下旬

提出先（郵送）：〒310-0056

茨城県水戸市文京2-1-1（茨城大学構内）

放送大学茨城学習センター『茨城SCフォーラム係』宛



第24回所長杯争奪！ボウリング大会のご案内

開催日時：2019年2月9日（土）16時40分～（16時30分までにご来場ください）

単位認定試験も終了し
次学期に向けて充電期間の
時期に思う存分
汗を流しましょう！

開催場所：水戸グリーンボウル 水戸市新原2-1-37 TEL 029-253-4439

参加費用：1,000円（2ゲーム、靴代、飲み物代込）



受付期間：2019年1月10日（木）～2019年1月25日（金）

申し込み先：放送大学茨城学習センター TEL 029-228-0683

「大学は歌う」プロジェクトのご案内

このプロジェクトは、ベートーヴェン交響曲第九番第4楽章の合唱に取り組むことによって、学生相互の友情を深め合い、大学が学びの共同体であることと学ぶ喜びを新たに確認しようとするものです。3月23日（土）に東京都渋谷区のNHKホールにて行われる卒業証書・学位記授与式は、合唱と併せ、BS231chチャンネルで全国生放送される予定です。



Microsoft Office の学割について

放送大学の学生は、株式会社内田洋行が提供するサービス「ウチダのOffice学割」を利用し、MicrosoftOfficeを特別学割価格で購入できます。



【セット内容】

- Microsoft Office Professional Plus 最新版（Windows版）
- Microsoft Office for Mac 最新版（Mac版）

※同時にインストールできるのはWindows版、Mac版のいずれか1台となります。

【対象学生】 全科履修生、選科履修生、科目履修生、修士全科生、修士選科生、修士科目生、博士全科生

【学割価格】 18,144円（税込）

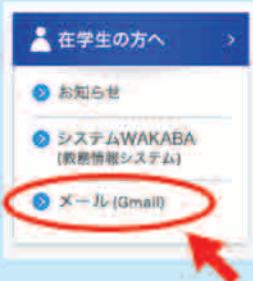
【問合せ先】 内田洋行U365サポートデスク（usisupport@u365.jp）までメールにてお問い合わせください。
サービス時間：平日10:00～16:00（土曜日・日曜日・祝日、指定休業日を除く）

学生メール(Gmail)をご確認ください

放送大学では、学生全員にメールアドレスが付与されています。本部からは修学関連連絡、学習センターからは行事・イベント関連の連絡を随時送付しています。定期的に確認してください。

メールアドレス：[学生番号\(ハイフン除く\)@campus.ouj.ac.jp](mailto:学生番号(ハイフン除く)@campus.ouj.ac.jp)

※在籍がなくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。



学生証の交付について

【対象者】 平成30年10月に新規入学・再入学・継続入学された方
有効期限切れとなった学生証をお持ちの在籍者で、学生証の交付をまだ受けていない方
(有効期限は全科履修生2年間、選科履修生1年間、科目履修生半年間です)

【学生証の交付に必要なもの】 入学許可書(新規入学者)または有効期限切れの学生証(在籍者)

学生証の交付は、茨城学習センター窓口で行っています。
単位認定試験の際に必要ですので、必ず受け取りに来て下さい。

2019年第1学期より面接授業が変わります！

大学設置基準（文部科学省令）や文部科学大臣の諮問機関・中央教育審議会の答申において、「試験の上位をえること」「評価に当たって客観性及び厳格性を確保すること」「講義時間に試験の時間を含めないこと」「シラバスに受講前の準備学習等について記載すること」などが求められています。本学においても正規の大学としてこれらの要請に適切に対応するため、面接授業について以下のとおり変更を行います。

- ◆ 総実授業時間(675分)を確保するため、原則として1コマの授業時間が**85分から90分**(最後の8限目は45分)に変更となります。
*各学習センターの**時間割表も変更**となりますのでご確認ください。
- ◆ **授業時間とは別に成績評定のための試験・レポート等の時間が設定**されます。
*筆記試験、レポート、論文、口述試験、実技テスト、その他担当講師の指定する方法により実施されます。(シラバスに記載されているので、必ずご確認ください。)
*フィールドワーク等、一部の科目については試験・レポート等がない場合もあります。
- ◆ 成績評価が放送授業、オンライン授業と同じく**合・否⇒Ⓐ～Eの6段階に変更**となります。

認定	評語	筆記試験の点数【目安】
Ⓐ	基準を大きく超えて優秀である。	100点～90点
A	基準を超えて優秀である。	89点～80点
B	望ましい基準に達している。	79点～70点
C	単位を認める最低限の基準に達している。	69点～60点
D	単位を認める最低限の基準を下回る。	59点～50点
E	基準を大きく下回る。	49点～0点

*D,Eは不合格。3回以上欠席の場合は、評価を行わない(「-」と表記)。
なお、原則として全講義出席を前提。

- ◆ シラバスに面接授業**「受講前の準備学習等」について記載**されます。
問い合わせ先 放送大学学園本部 TEL 043-276-5111(代表)

2018年10月、BSで 学び直しの新たなチャンネルが登場！

放送大学
新時代

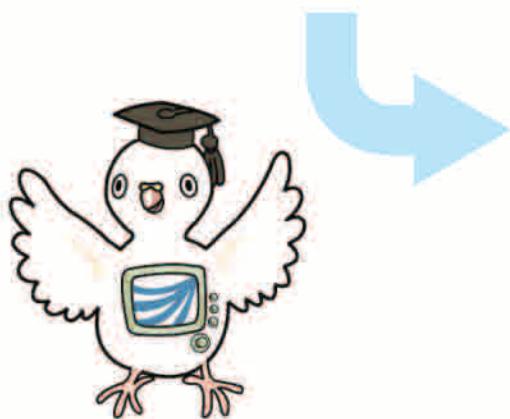
放送大学はこれまで、単位認定を前提とした授業科目に対応した番組を放送してきました。これに加え、人生100年時代における社会人の多様な学び直しや生涯学習のニーズに応え、単位認定を前提としない、様々な学びの機会を提供するチャンネルをお届けします。

2018年9月までの放送

231ch <放送大学の授業科目のチャンネル>

※昼と夜の一部の時間帯でマルチ放送

■授業番組（単位認定を前提とした授業科目）



2018年10月からの放送

232ch <放送大学の授業科目のチャンネル>

■授業番組（単位認定を前提とした授業科目）

常時マルチチャンネル放送！

231ch <学び直しのための新しいチャンネル>

■「生涯学習支援番組（仮称）」（単位認定を前提としない授業科目）

～実践的な知の基礎、職業的能力の向上に資する番組により、「学び直し」のきっかけに繋げる～

2018年9月末をもって、関東地域（一部を除く）で実施していた地上波（テレビ（12ch）、FMラジオ（77.1MHz/78.8MHz））による放送は終了し、BS放送へ完全移行しました。

[BS231ch : BS キャンパス ex とは]

BSキャンパス
ex

<学び直しの新たなチャンネル>

実践的な知の基礎、職業的能力の向上に資する番組により「学び直し」のきっかけにつながる生涯学習支援番組（仮称）や、放送大学の魅力、放送大学での学び方を紹介する告知番組を放送します。放送大学の学生の方はもちろん、学問に興味を抱き教養を深めたい幅広い方にご覧いただけるチャンネルです。従来の放送大学の教育を拡張（エクステンション）して、様々な学びの機会を提供する番組を放送していくことから、チャンネル愛称を『BS キャンパス ex』と名付けました。放送大学の学び方や魅力を紹介する番組も多数ラインナップする予定です。今後詳細が決まりましたらホームページ番組表でお知らせするとともに、今週の見どころなど新たな番組案内ホームページや、YouTubeでもご紹介していく予定です。

[BS232ch : BS キャンパス on とは]

BSキャンバス
on

<テレビ授業チャンネル>

これまでと同様に、放送大学に在籍する学生の授業科目の単位取得を目的に、単位認定試験に向けて計画的に授業番組を放送していくチャンネルです。

<ラジオ授業チャンネル BS531ch は変更ありません。インターネット配信も往来通りです>

視聴学習・図書室からのお知らせ

無線LAN接続サービスの開始について

利用方法

- ・サイバーセキュリティ研修（教養学部基盤科目「遠隔学習のためのパソコン活用（'17）」第5回セキュリティと情報倫理の視聴）を受講した後、「無線LAN利用申請書」に必要事項を記入の上、事務室窓口へ提出してください。（「無線LAN利用申請書」は、茨城学習センターのホームページよりダウンロードできます。）
- ・ご自分のPC等の設定画面に交付された「無線LAN利用許可書」に掲載されているSSIDに接続し、許可書に記載されているID及びパスワードを入力してインターネットに接続します。（接続は各自で行なってください。）
- ・当センター以外でも、同じID及びパスワードを使用してインターネットに接続が可能です。（一部のセンターを除く。）

注意事項

- ・Wi-Fi利用の際は、利用条件を遵守してください。
- ・利用期限は在学期間（申請時点見込み）の末日までとなります。
- ・再入学した場合は申請書を再度提出してください。（以前取得したID、パスワードは使えません。）
- ・利用期限内であれば、所属学習センターを変更した場合でも再申請の必要はありません。
- ・放送教材の複製は、著作権により固く禁じられています。

問い合わせ先 放送大学学園本部 sc.wi-fi@ouj.ac.jp ※メールのみの受付となります



放送教材の室外貸出・室内視聴方法について

室外貸出方法について

2018年度より、放送教材（CD・DVD）の貸出は、放送大学本部（千葉県千葉市）で一括して行うことになりました。詳しくは、「学生生活の菜」（学部P33～/大学院P44～）をご覧下さい。

室内視聴方法について

放送教材の視聴は、DVD・CDによる視聴から、パソコンやタブレットを利用したインターネット視聴に順次切り替えていく予定です。

- ・2019年以降、新規開設科目のDVD・CDの配架は行いません。
- ・2018年度までに開設された科目（2018年度新規開設大学院科目を除く）は、閉講するまでの間DVD・CDの配架を続けますので、学習センターで視聴することができます。

新しい学習机が設置されました！

Wi-Fi整備に伴い、新しい学習机が3台設置されました。コンセントとデスクライトが1台ずつに整備されたので、ご自分のPCを持参して、集中して学習ができるスペースです。申請の上、是非ご活用ください。



スケジュール

10月

1日(月)	第2学期放送授業開始
5日(金)	第2学期オンライン授業開始
6日(土)	大学院(修士全科・博士後期)入試(第1次選考)(筆記)
7日(日)	学位記授与式・学習奨励賞表彰式・入学者の集い
12日(金)	単位認定試験課題提出期限(司書教諭)
14日(日)	オープンキャンパス・学園祭
17日(水)	第2学期面接授業開始(～2/10)
20日(土)	第2学期面接授業(追加登録)空席発表
24日(水)	ライブラリー講演会(堀口悟先生)
25日(木)	教員免許更新講習[冬期]受付開始(～11/22)
28日(日)	臨時閉所日

11月

4日(日)	学生研修旅行(鎌倉)
9日(金)	第2学期通信指導提出開始(～11/30)※Webによる提出の場合
10日(土)	臨時閉所日
11日(日)	臨時閉所日
16日(金)	大学院(博士後期)入試(第2次選考)(面接)
17日(土)	第2学期通信指導提出開始(～11/30)※郵送による提出の場合
18日(日)	大学院(修士全科)入試(第2次選考)(面接)
24日(土)	ライブラリー講演会(森山哲美先生)
	大学院(修士全科)入試(第2次選考)(面接)
	臨時閉所日

12月

1日(土)	第1学期募集要項配布開始
15日(土)	第1学期出願受付開始(第1回～2/28)
	ライブラリー講演会(岡田誠先生)
29日(土)～1月3日(木)	閉所日(年末年始休日)

通信指導提出期間(2018年度第2学期)

【郵送】11月16日(金)～11月30日(金)本部必着

【インターネット】11月9日(金)10:00～11月30日(金)17:00

通信指導の提出をお忘れなく!

通信指導に合格しないと単位認定試験は受験できませんので注意ください。

通信指導を提出すると、その添削結果と自習型解答・解説が、12月末頃それぞれ別々に送られます。以下の未着期限までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

択一式科目(併用式科目の択一部分): 1月8日(火)
記述式科目(併用式科目の記述部分): 1月17日(木)
自習型解答・解説: 12月24日(月)



放送大学茨城学習センター

○開所時間【通常期間】火～金 9:30～18:00
土・日 9:00～17:30
【単位認定試験期間】 9:00～19:00

開所日・時間が変更になる場合があります。

茨城学習センターのホームページをご覧下さい。<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>